

# 2018年12月期 通期決算説明会

**GMO** AD PARTNERS

1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

4

今後の成長戦略

1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

4

今後の成長戦略

売上高・経常利益は前年実績を上回る。

当期純利益は大幅な伸長。

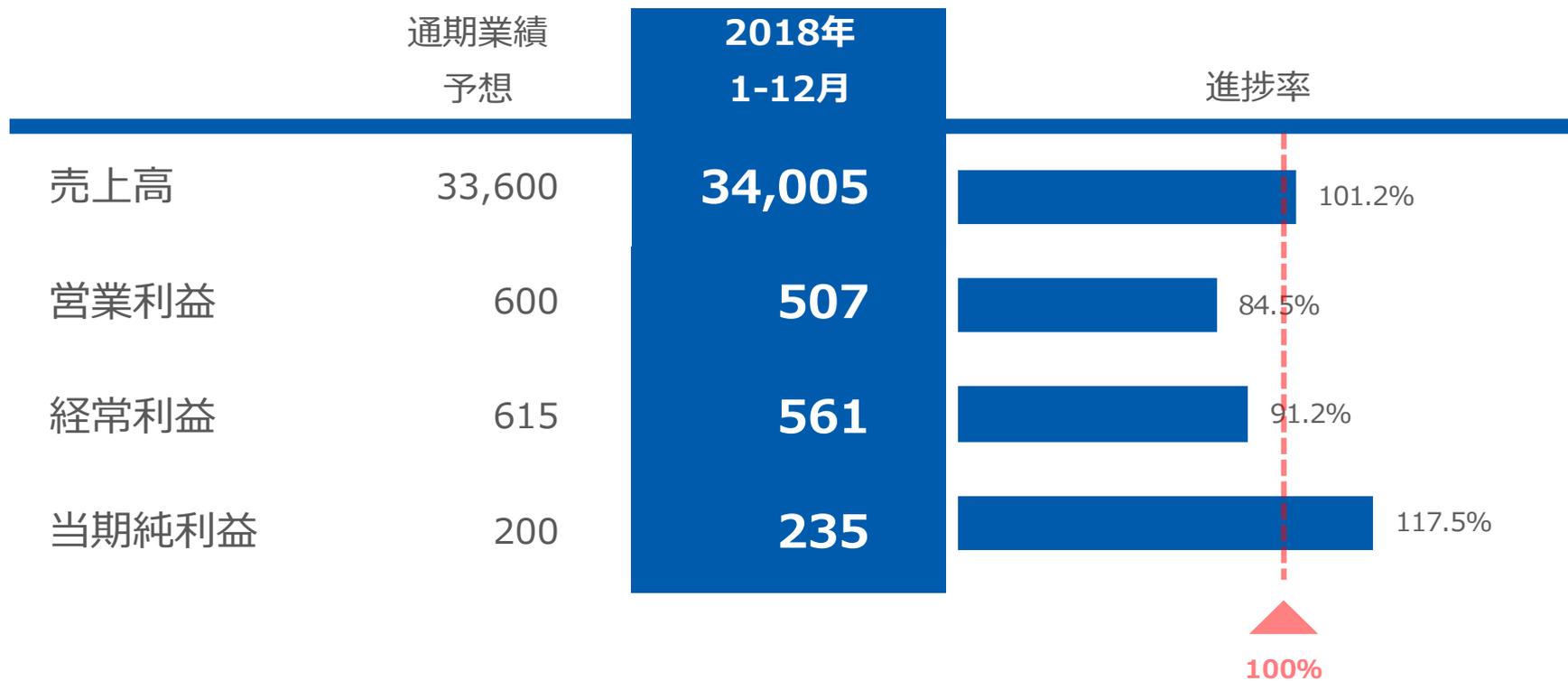
(百万円)

	2017年 1-12月	2018年 1-12月	前年比
売上高	31,961	<b>34,005</b>	106.4%
営業利益	542	<b>507</b>	93.6%
経常利益	558	<b>561</b>	100.5%
当期純利益	163	<b>235</b>	144.5%

## 通期業績予想に対する進捗

売上高・当期純利益は業績予想を達成。

(百万円)



1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

4

今後の成長戦略

売上高および各段階利益で前年同期比を大きく上回って推移。

(百万円)

	2017年 10-12月	2018年 10-12月	前年比
売上高	7,672	<b>8,782</b>	114.5%
営業利益	101	<b>199</b>	197.0%
経常利益	104	<b>197</b>	189.4%
当期純利益	264	<b>58</b>	22.0%

売上総利益は減少も、販管費の削減により営業利益への影響は僅少。

	2017年 1-12月	2018年 1-12月	(百万円) 前年比
売上高	31,961	34,005	106.4%
売上原価	24,966	27,215	109.0%
売上総利益	6,995	6,789	97.1%
（売上総利益率）	21.9%	20.0%	▲ 1.9Pt
販売費及び一般管理費	6,452	6,281	97.3%
（販管費率）	20.2%	18.5%	▲ 1.7Pt
営業利益	542	507	93.6%
（営業利益率）	1.7%	1.5%	▲ 0.2Pt
経常利益	558	561	100.5%
当期純利益	163	235	144.5%

## 連結貸借対照表

第4四半期の受注が好調に推移したことから総資産が増加。純資産比率は45.9%。

	2017年 12月末	2018年 12月末	(百万円) 前期末比
流動資産	8,265	8,639	104.5%
現金及び現金同等物	3,465	4,241	122.4%
固定資産	1,864	2,466	132.3%
資産合計	10,130	11,106	109.6%
流動負債	4,834	5,575	115.3%
固定負債	322	427	132.6%
負債合計	5,156	6,002	116.4%
純資産	4,973	5,103	102.6%
(純資産比率)	49.1%	45.9%	▲ 3.1Pt

1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

4

今後の成長戦略

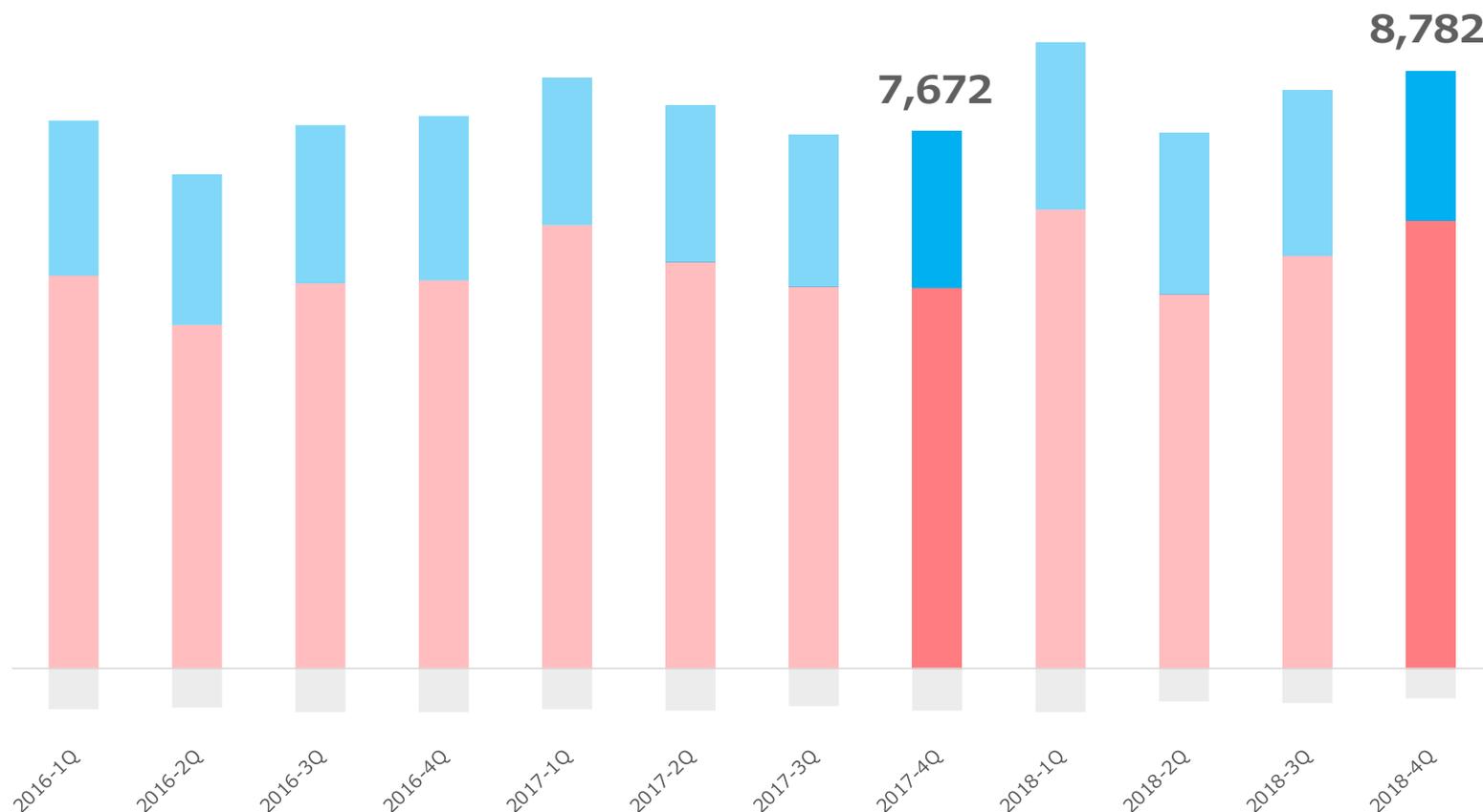
## 事業別売上高推移

エージェンシー事業の売上高が前年同四半期対比を上回り、好調。

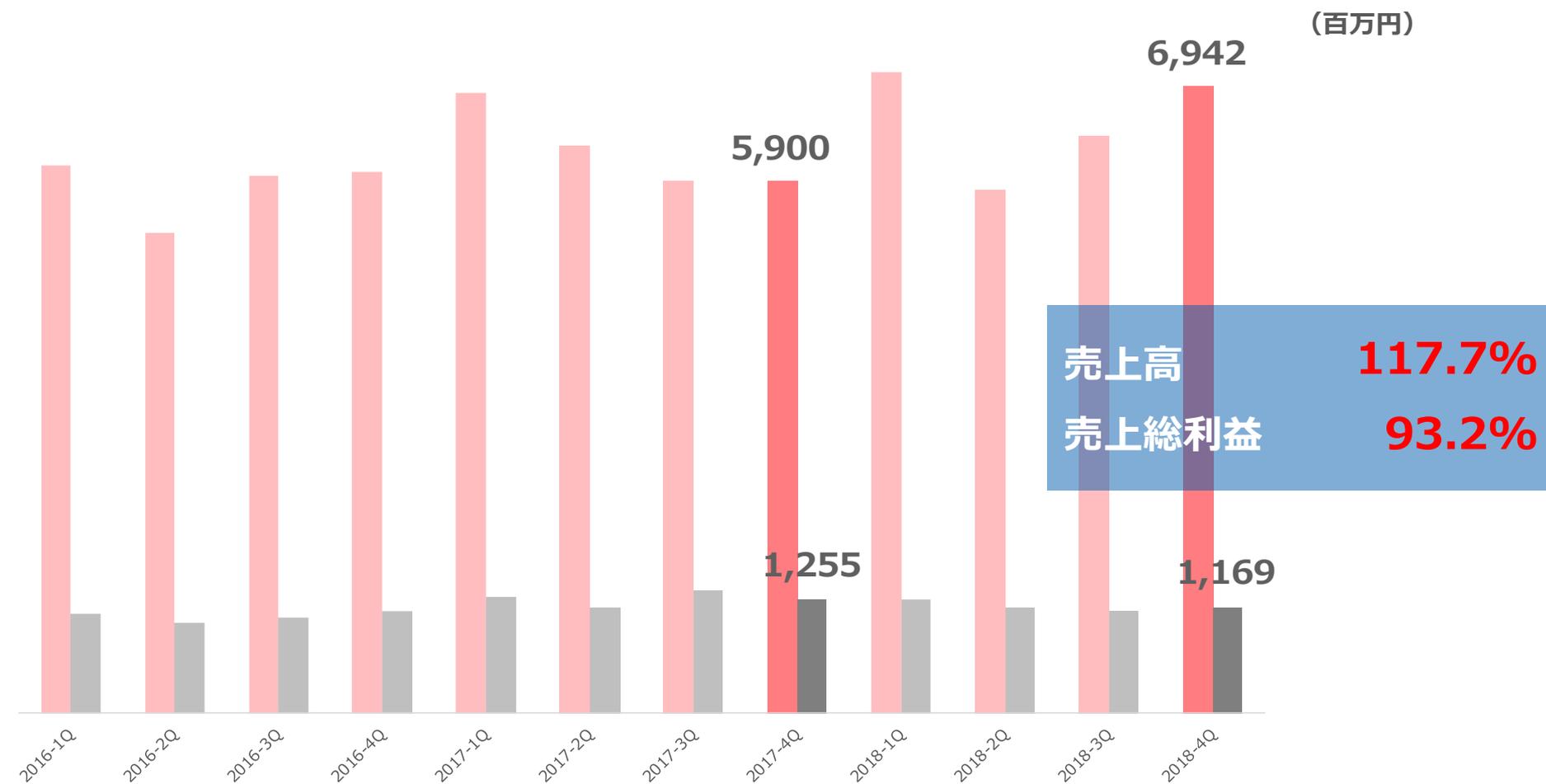
アドテク売上も順調に推移し、収益率の向上に寄与。

(百万円)

■ エージェンシー事業 ■ メディア・アドテク事業 ■ 内部取引



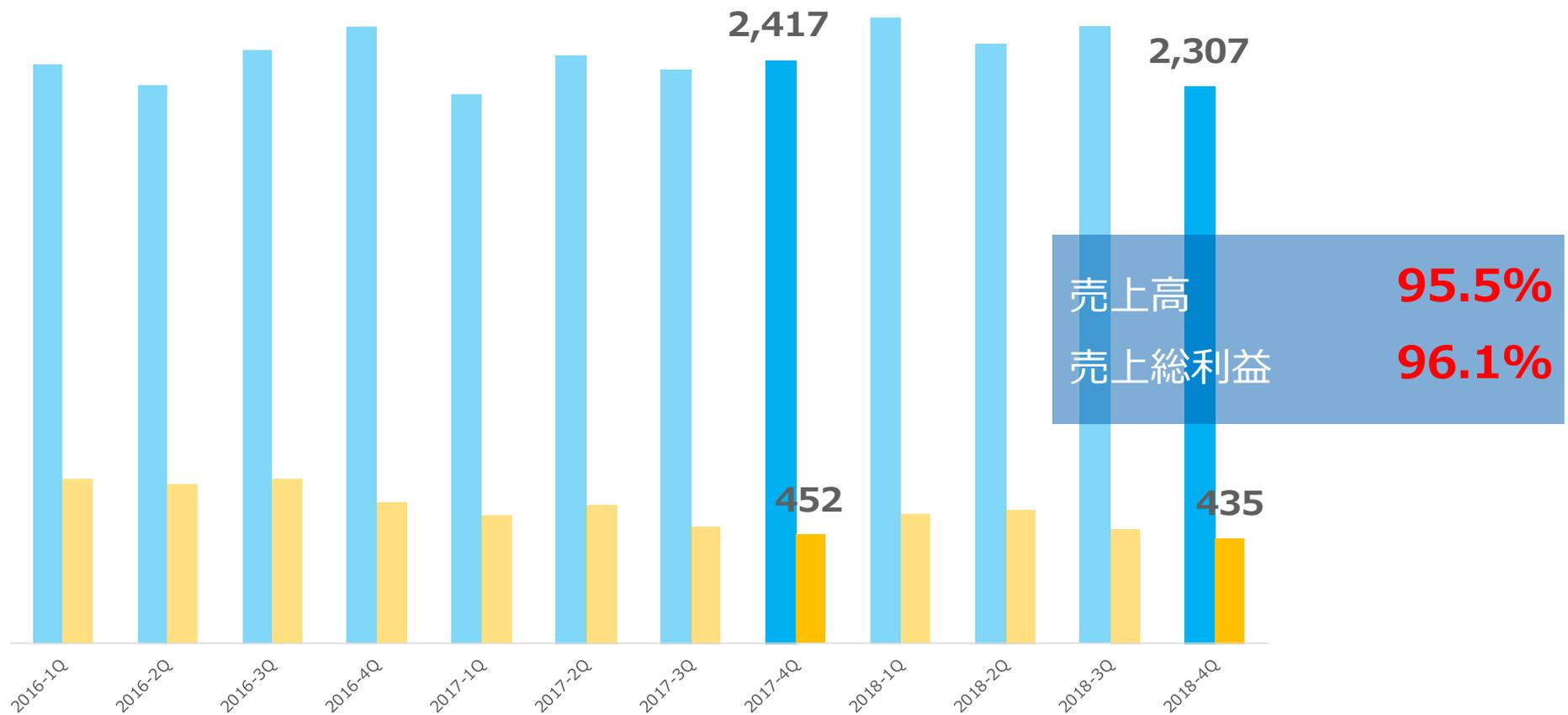
第4四半期の売上高としては過去最高更新。新規取引先が拡大し、トップラインが伸長。  
一部商材の入替えにより、売上総利益に影響。



商材品質向上を図るため、広告掲載基準を見直し。一時的な利益影響が生じる。

中期的には売上・利益への貢献を見込む。

(百万円)



1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

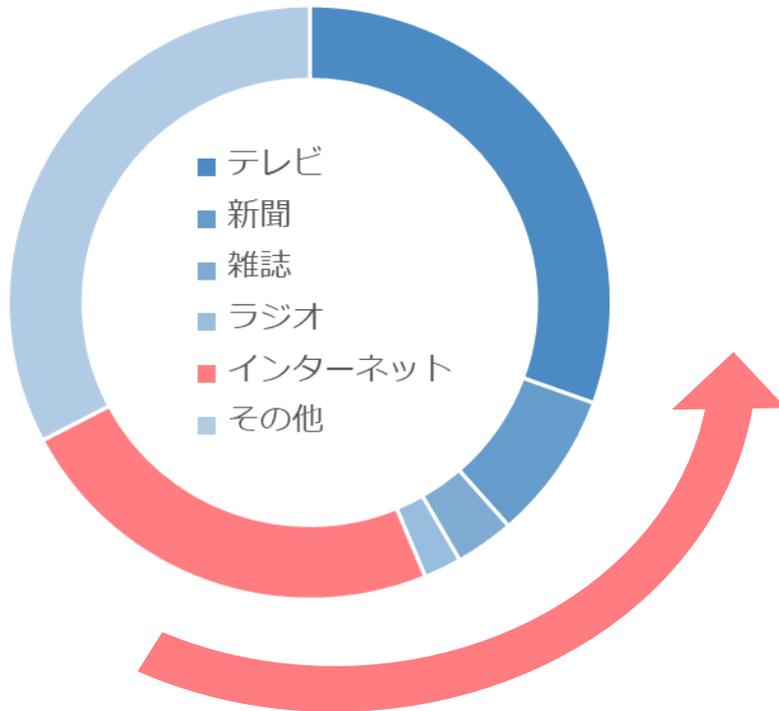
4

今後の成長戦略

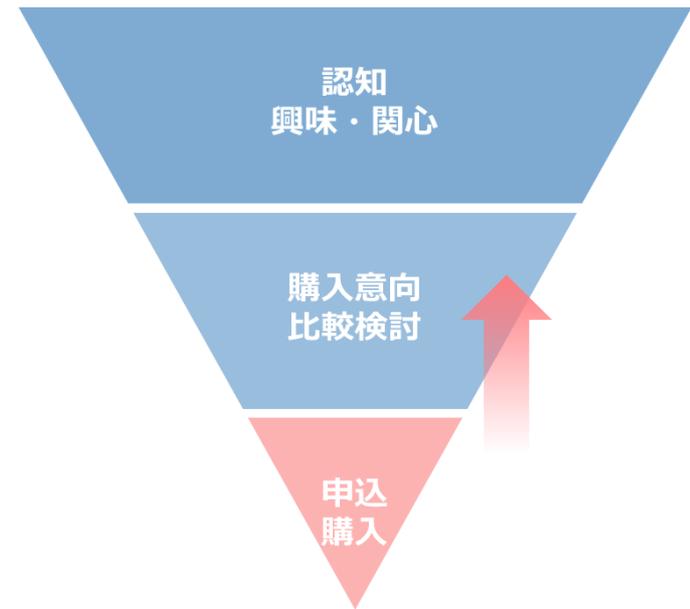
# 市場・顧客ニーズの変化

広告予算のデジタルシフトが加速。「刈取り手段」としてだけでなく「認知・興味」段階のアプローチ手法が求められている。

## 広告予算のデジタルシフト

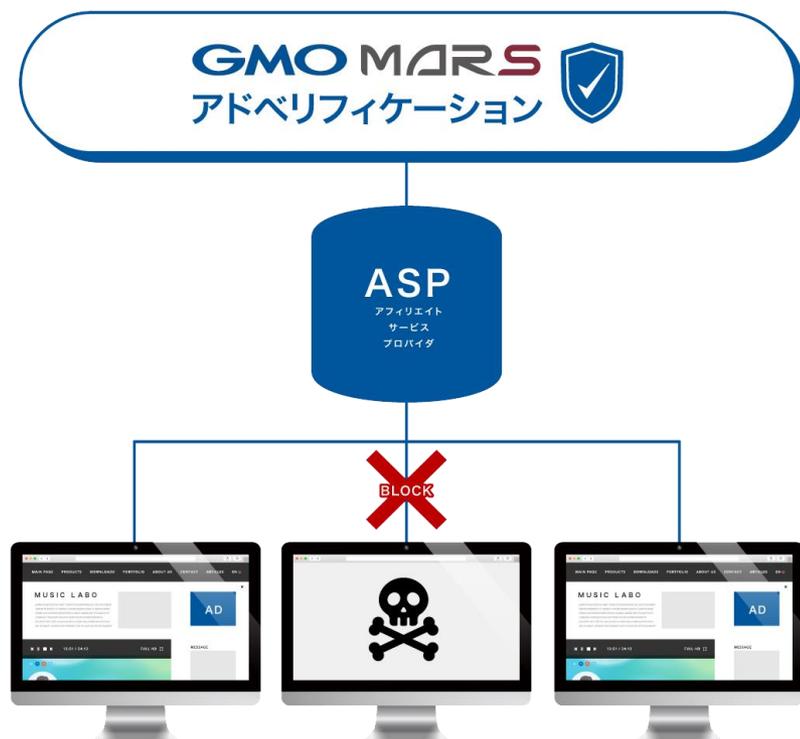


## フルファネルマーケティング



# 商材品質向上の取組み

インターネット広告ビジネス品質向上指針に基づき、全社ガイドラインの整備に取り組む。  
 自社ツールへのアドベリフィケーション機能の開発や自社商材へのアドフラウド対応を推進。



ReeMo by GMO

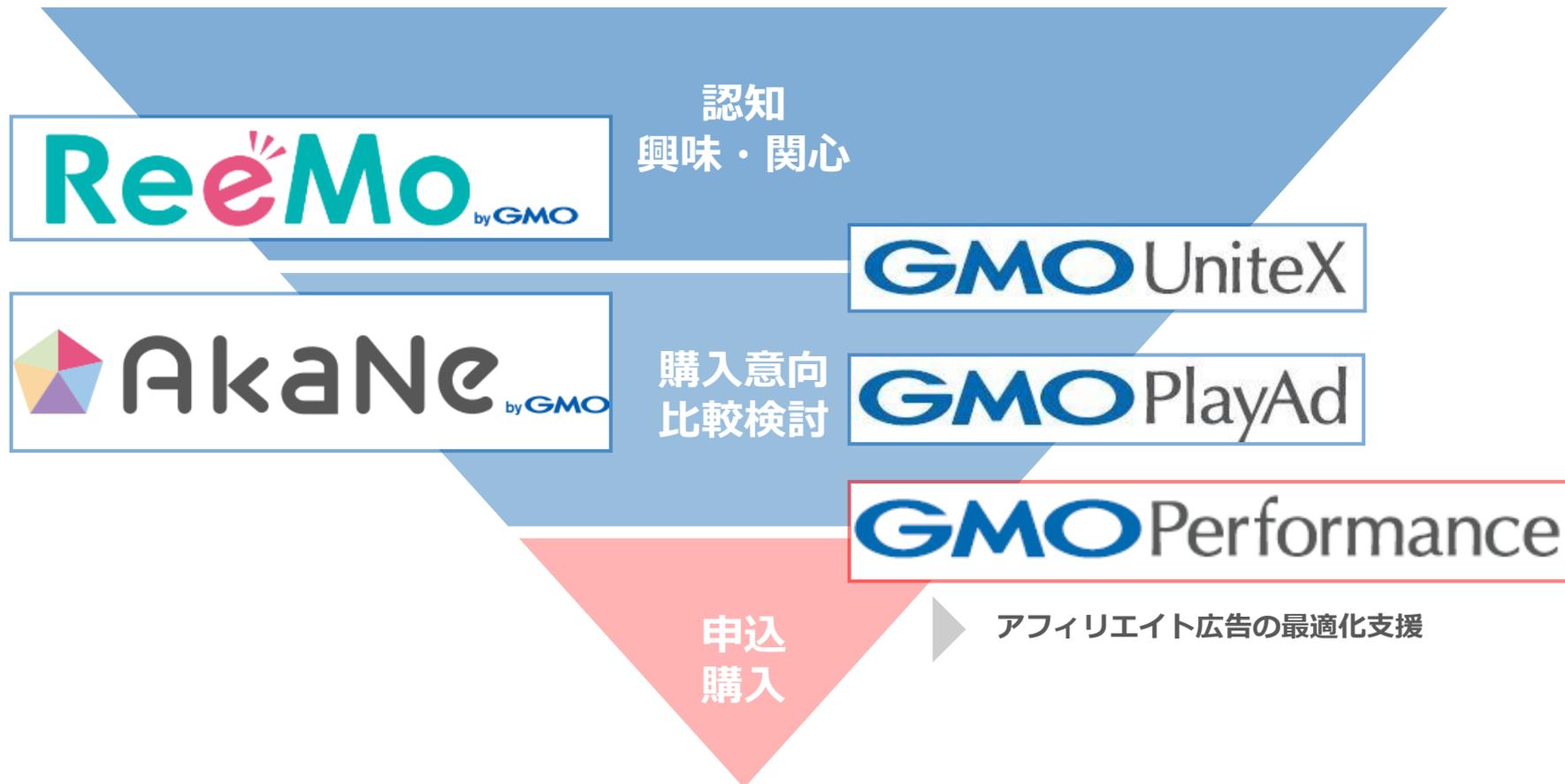
AkaNe by GMO

GMO SSP

**TAXEL**  
by GMO

## フルファネルマーケティング

エージェンシー領域でアフィリエイト広告最適化に特化した戦略子会社を新たに立上げ。  
フルファネルマーケティングの体制を推進。自社アドテク商材を進化させ、高品質かつ高収益なサービスセットを構築。



# 商材構成の変化

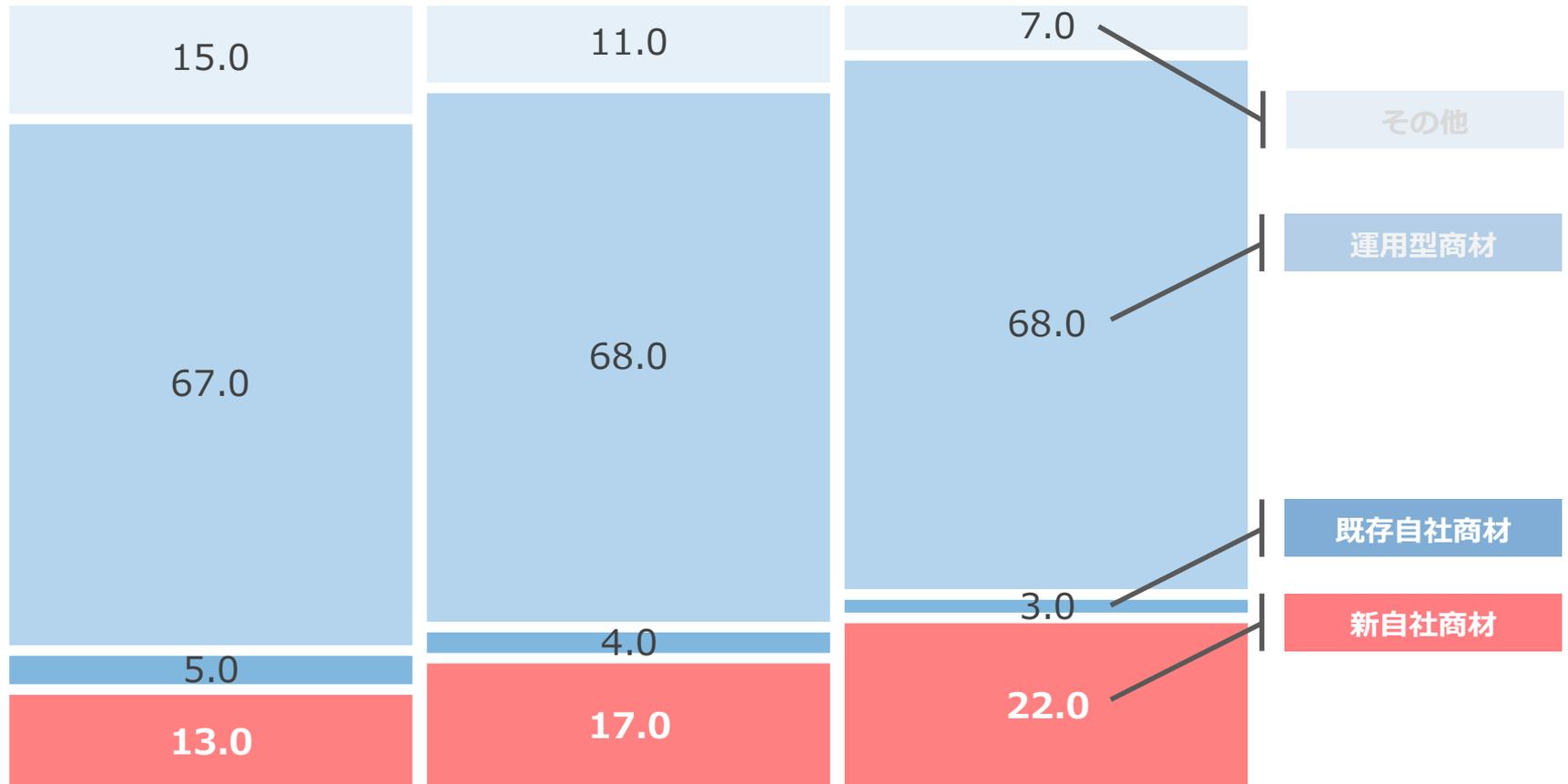
収益の柱としての自社アドテク商材の確立・強化に注力。

2018年実績

2019年計画

2021年計画

( % )



エージェンシー事業を中心に自社商材の販売拡大に取り組み、収益力の底上げを目指す。

	2018年 1-12月	通期業績 予想	前年比
売上高	34,005	<b>35,000</b>	102.9%
営業利益	507	<b>560</b>	110.2%
経常利益	561	<b>550</b>	98.0%
当期純利益	235	<b>295</b>	125.2%

## 2019年配当予想

2018年12月期は配当予想を上方修正し増配見込み。

当期も配当性向50%を目標に、継続的な株主還元を目指す。

	2017年 実績	2018年 予想	2018年 見通	2019年 予想
当期純利益	163百万円	200百万円	235百万円	295百万円
1株当たり 配当金	5.0円	6.1円	7.2円	9.1円
配当性向	50.5%	50.3%	50.2%	50.1%
株主優待	あり	あり	あり	あり

※株主優待については、GMOクリック証券株式会社を通じた(1)当社株主の買付手数料のキャッシュバックおよび(2)株式等の売買手数料のキャッシュバック(いずれも上限金額あり)を継続する予定です。

本日はありがとうございました。

**GMO** AD PARTNERS

## 本資料取扱い上のご注意

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2019年2月8日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

本資料に引用しております各社商標、著作物等知的財産権、並びに肖像権その他一切の権利は、当該知的財産権を有する各権利者並びにその権利の主体に帰属します。